

お知らせ

学 校 名	県立備前緑陽高等学校
担 当 者	主幹教諭 土井 啓明 教 諭 藤本 恭子
直 通 番 号	0 8 6 9 - 6 3 - 0 3 1 5

びぜんみらい学（総合的な探究の時間）集大成として 3年次生が全校に向けた報告会を行います

県立備前緑陽高等学校では、地域と連携した探究活動で得られた成果をもとに、提言や情報共有のための活動報告会を下記の日程で行う予定ですのでお知らせします。総合的な探究の時間の活動報告会を通じて多くの方に本校の魅力を知り、興味・関心を高めていただきたいので是非報道してください。

記

- (1) 目 的 地域と連携した探究活動で得られた成果をもとに、提言を行ったり、情報を共有したりすることで、社会の一員としての自覚をもち、地域を愛し貢献できる生徒の育成に資する。
- (2) 日 時 令和5年7月14日（金）9:50～12:10（発表は12:05まで）
- (3) 場 所 備前市市民センター（備前市西片上17-2）
- (4) 対 象 本校生徒・招待者 約 400 名
- (5) 内 容 プレゼンテーション（下記はテーマ）
 （観光）食べ物で知る備前の魅力「“OSH”～日生の食材を使った商品開発～」（教育）①「園児の身の回りの危険とリスクマネジメント：備前プレーパークの遊具を考える」②「Let's move together! 備前市で子育てやろう！」（歴史）「閑谷学校田（井田）とSDGs～過去から未来へ～」（文化）『大型紙芝居「宇佐八幡宮狛犬」』『大型紙芝居「片上ひなめぐり」』（看護・福祉）「予防医学」「メンタルヘルス」（自然環境）「備前のごみ拾いアーティストになろう」（工業）「アルミ缶で学校創設者の胸像をつくる」（地産地消）備前の食材を使って地域活性につなげよう（商業）「西片上駅改修」「片上商店街バス停」「岡山のフルーツを使って商品開発をしよう」
- (6) そ の 他 取材を希望される場合は担当者（土井）か、広報担当者（藤本）へお願いします。